



様式第6号（第6条関係）

令和3年4月30日

安曇野市議会議長 召田義人 様

会派名 政和クラブ
代表者氏名 坂内 不二男
経理責任者氏名 小林 陽子

令和2年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	備考
政務活動費	250,000	50,000円×5名分
合計	250,000	

支出の部

項目	決算額	備考
資料購入費	13,750	日本教育新聞11月～3月分
広報費	236,250	会派広報紙の発行費324,636円のうち236,250円を充当
合計	250,000	

2 収入支出差引残高 0円

備考

- 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 政務活動実施状況（別紙）を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	資料購入	
活動区分	① 調査研究 ② 研修 ③ 資料作成 ④ <u>資料購入</u> ⑤ 広報広聴 ⑥ 要請・陳情 ⑦ その他	
活動の目的	教育界の動向や課題について理解を深め、市政に反映させるため	
活動の概要	日時	令和2年11月～令和3年3月分（5カ月分）
	研修先・主催者等	資料名 日本教育新聞 発行元 株式会社日本教育新聞社
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGA スクール構想に基づき整備が進む情報端末の利用・活用や ICT 支援員の配置等の動向、特別支援教育の充実策、地域と連携した防災教育、教師のワークライフバランス、教職免許更新制の抜本的見直し等、学校に関する国の動向や自治体の取組についての情報を得た。 ・コロナ禍の中で児童生徒の自殺が増加していること、家族の世話や介護を行う児童生徒「ヤングケアラー」の実態調査、困難を抱える子どもの居場所を整備する動き等、子どもに関する深刻な問題課題や支援について情報を得て理解を深めた。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	教育専門紙である同紙から多くの詳細な情報を得た。必要に応じて独自に調査し、教育行政に対して議員・議会としてチェック機能を果たし、政策提言に活かしていきたい。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	広報紙発行	
活動区分	⑧ 調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤ 広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市民に対して会派の活動を広報するため。	
活動の概要	日時	令和3年2月14日発行
	研修先・主催者等	発行 安曇野市議会 政和クラブ 印刷所 アカシナ印刷
	報告内容・実施したこと。	「2021年活動レポートVOL.1」を発行し、市内全域に新聞折込を実施した。報告事項は以下の通り。 ・令和2年10月に政和クラブを結成した旨の報告と会派の政治姿勢の表明。 ・令和2年12月議会の坂内不二男議員の代表質問。 ・令和2年11月に行った市民（「ママの働き方応援隊」の皆様）との意見交換。 ・課題解決に向けた取組の報告。 「市民の声を反映した活動を」小林陽子議員 「DXと消滅可能性都市」遠藤武文議員 「市内巡回バスの実現を」松枝功議員 「三郷西部・東部こども園は新築で」平林徳子議員
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	毎年、旧政和会にて会派報告会を開催していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため報告会に代わり、広報紙の発行を行った。広報紙を読んだ市民から、新会派結成や市政の動き、会派の取組等についてご質問・ご意見が寄せられる等の反響をいただいた。寄せられたご意見を引き続き会派活動の取組につなげたい。また、今後も会派として市民に市政や会派活動について適宜わかりやすくお伝えし、市民から寄せて頂くご意見を市政に反映することを通して、会派としても協働のまちづくりに貢献していきたい。